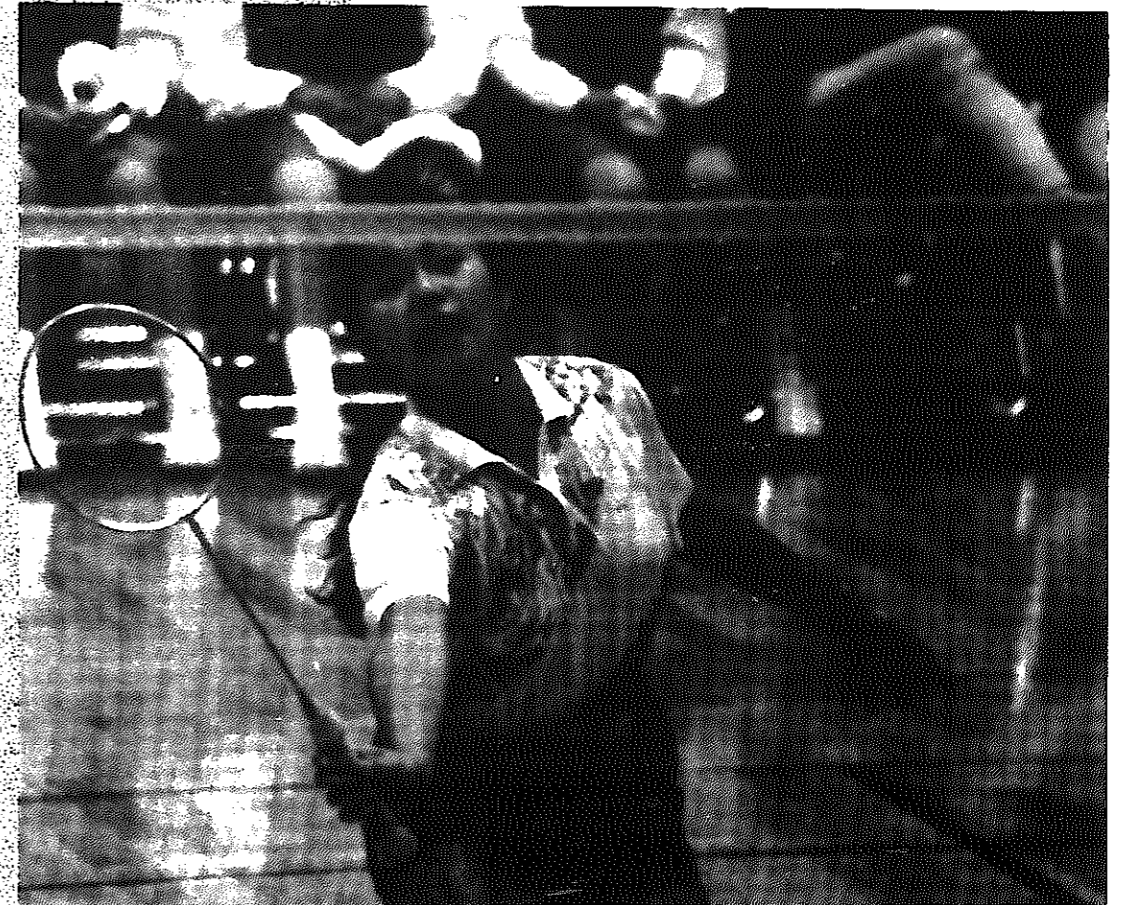
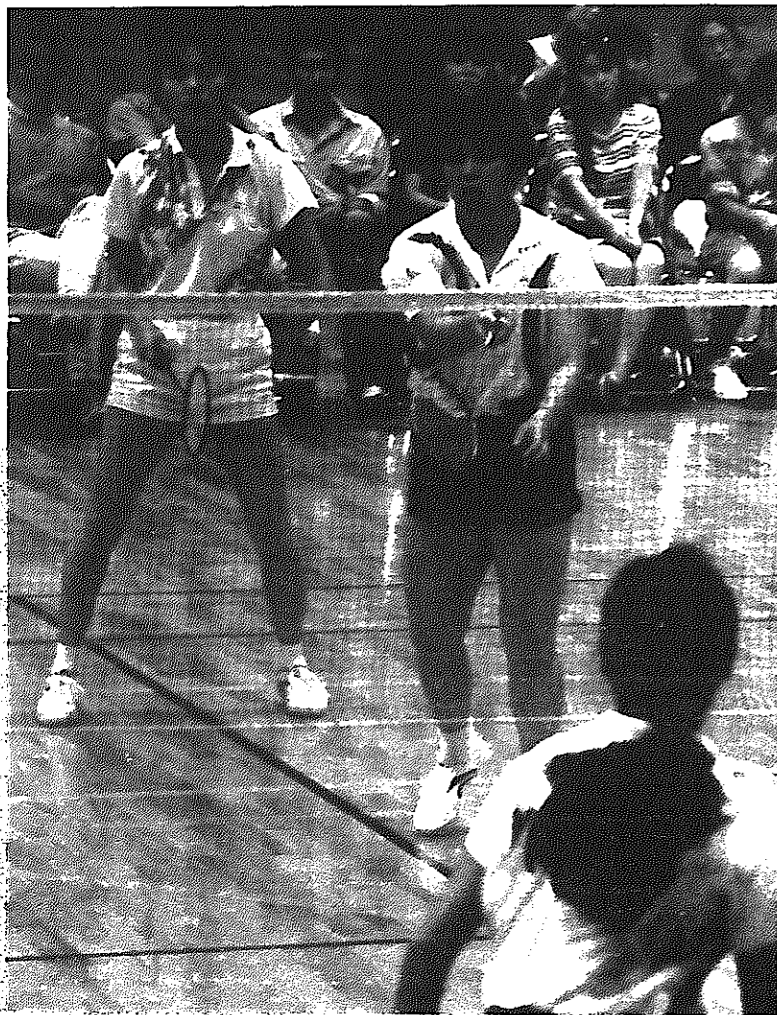


9月11日と12日、4回目を迎えたスポーツフェスティバルがカルチャーセンターで行われました。今回の競技はバドミントン。国内トップクラスのヨネックス女子チームによる指導や模範試合が行われました。

だれでも楽しめるスポーツ、バドミントン。でも、競技はハードでスピーディー。面白さいっぱいです。

スマッシュ、フットワーク  
超一流の美技に酔う

ヨネックス女子バドミントンチームは日本リーグ優勝2回、準優勝4回。優れた指導者として名高い梅野尾昌一監督はじめ、バルセロナ五輪出場の陣内貴美子選手、捧匡子選手（新潟青陵高校出身）、全日本社会人大会優勝ペアの田村富士美選手、岩田良子選手が素晴らしいプレーを披露し、800人の観客を魅了しました。



休憩時間に休む間もなくサインをせがまれる選手たち。子供たちはユニフォームの背中やラケットカバーなど、思い思いの場所に書いてもらい、大喜びでした。



2日間にわたって行われたバドミントン教室には小学生から社会人まで、約200人が参加。1時間30分にわたって、フットワークやシャトルの打ち方の指導を受けました。

練習試合では市バドミントン連盟の武田さくらさん、中村美奈子さんがヨネックスチームに挑戦。壁は厚かったようです。最後に行われた模範試合では、陣内選手に代わり、急ぎょ梅野尾監督が出演。鋭いスマッシュが決まる度、大きな拍手が送られました。